

沖縄地方の天候

平成 27 年 (2015 年)

平成 28 年 1 月 4 日 沖縄気象台

2015 年 (平成 27 年) の沖縄地方の天候	1
天候の特徴	1
1 2015 年の気温・降水量・日照時間	1
2 天候の経過	2
3 梅 雨	8
4 台 風	10
【参考資料】	
1 統計開始からの記録更新表	16
2 2015 年の沖縄地方における旬平均気温 ・旬降水量・旬間日照時間の推移	20
3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化	21
4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の 経年変化	23
5 生物季節観測表	24

本件担当：沖縄気象台 地球環境・海洋課
お問い合わせ先：098-918-4012

2015 年（平成 27 年）の沖縄地方の天候

天候の特徴

- 1 月上旬から 2 月中旬にかけては気温が平年を下回る期間が多かったが、その後は気温が平年を上回る期間が多かった。6 月と 11 月は記録的な高温となり、それぞれ統計を開始した 1946 年以來最も高い記録を更新した。このため、沖縄地方の年平均気温はかなり高く、統計を開始した 1946 年以來第 2 位の高い記録となった。
- 沖縄地方の梅雨入りは 5 月 20 日ごろ（平年は 5 月 9 日ごろ）でかなり遅かった。一方、梅雨明けは 6 月 8 日ごろ（平年は 6 月 23 日ごろ）でかなり早く、統計を開始した 1951 年以來最も早い記録を更新した。梅雨期間は 19 日間（平年は 45 日間）で、統計を開始した 1951 年以來 2 番目に短い記録となった。
- 台風の年間発生数は 27 個で平年（25.6 個）を上回った。沖縄県への台風の年間接近数は 6 個で、平年値（7.4 個）を下回った。8 月 23 日は、台風第 15 号が非常に強い勢力で八重山地方に接近したため、石垣島では日最大瞬間風速 71.0m/s（南南西）を観測し、同地点の観測史上 1 位（1941 年 6 月に観測開始）の記録を更新した。9 月 28 日は、台風第 21 号が猛烈な勢力で八重山地方に接近したため、与那国島では日最大瞬間風速 81.1m/s（南東）を観測し、同地点の観測史上 1 位（1957 年 5 月に観測開始）の記録を更新した。

1 2015 年の気温・降水量・日照時間

沖縄地方の年平均気温の地域平均平年差は+0.6℃でかなり高く、統計を開始した 1946 年以來第 2 位の高い記録となった。沖縄地方の年降水量の地域平均平年比は 98% で平年並だった。沖縄地方の年間日照時間の地域平均平年比は 102% で平年並だった。

表 1 2015 年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	23.6	+0.5	++	1425.0	70	--	1813.8	102	0
名護	23.1	+0.5	++	1595.0	79	-	1740.4	99	0
久米島	23.5	+0.6	++	2058.5	97	0	1691.3	96	-
南大東島	23.7	+0.4	+	1284.0	81	-	2335.9	110	++
宮古島	24.2	+0.6	++	2057.0	102	0	1885.8	107	++
石垣島	24.9	+0.6	++	2255.0	107	+	1895.8	103	0
西表島	24.4	+0.7	++	2534.5	110	+	1754.9	101	0
与那国島	24.3	+0.5	++	2654.0	113	+	1643.1	104	+
沖縄地方		+0.6	++		98	0		102	0

（注）平年値の統計期間は 1981～2010 年である。「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++：かなり高い(かなり多い)、+：高い(多い)、0：平年並、-：低い(少ない)、--：かなり低い(かなり少ない)

なお、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」、の階級は、1981～2010 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めている。また、値が 1981～2010 年の下位または上位 10% (3 位まで)に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」または「かなり高い(多い)」と表現する。梅雨入り・梅雨明けの時期の「早い」、「平年並」、「遅い」、の階級についても、同様の方法で決めている。

“J”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。“X”は欠測を意味する。

〔なお、沖縄地方の平均気温、降水量等の気象要素の平年差(比)は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温、降水量等の気象要素の平年差(比)を 5 地点平均することにより算出している。〕

2 天候の経過

(1) 冬 (2014年12月～2015年2月)

大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響を平年に比べ受けやすかった。沖縄地方の冬の平均気温は低く、降水量は少なかった。

表2 2014年12月～2015年2月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	17.0	-0.6	-	186.0	57	-	289.4	97	0
名護	16.4	-0.5	-	176.0	53	--	269.8	90	-
久米島	16.8	-0.6	-	255.5	63	-	258.4	101	0
南大東島	17.8	-0.5	-	207.5	70	-	310.1	87	-
宮古島	18.1	-0.6	-	437.0	108	0	265.7	99	0
石垣島	18.7	-0.5	-	348.5	88	0	280.4	105	0
西表島	18.5	-0.4	-	360.5	74	-	247.5	110	0
与那国島	18.3	-0.7	-	337.5	62	-	183.7	104	0
沖縄地方		-0.6	-		76	-		101	0

(2) 春 (2015年3月～5月)

3月は、上旬は気圧の谷や前線、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日が多かったが、その後は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。4月は、天気は周期的に変化し、高気圧に覆われて晴れる日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。5月は、19日までは高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、11日から12日にかけては台風第6号の影響を受け、先島諸島と沖縄本島地方では大荒れの天気となったところがあった。5月20日ごろに沖縄地方は梅雨入りし、その後は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあった。沖縄地方の春の平均気温は高かった。

表3 2015年3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	22.0	+0.5	+	393.0	70	-	389.6	103	0
名護	21.6	+0.6	+	380.0	69	-	379.5	104	+
久米島	22.0	+0.6	+	582.5	88	0	344.8	95	0
南大東島	22.4	+0.8	++	459.5	111	+	559.2	116	+
宮古島	22.9	+0.5	+	624.5	123	+	383.7	99	0
石垣島	23.8	+0.5	+	570.0	116	+	395.8	99	0
西表島	23.4	+0.8	++	627.5	124	+	365.2	94	0
与那国島	23.3	+0.4	+	602.5	113	+	357.5	111	+
沖縄地方		+0.5	+		102	0		101	0

(3) 夏 (2015年6月～8月)

沖縄地方は6月8日ごろに梅雨明けし、1951年の統計開始以来最も早い記録となった。6月は高気圧に覆われて晴れる日が多くなり、記録的な高温となった。7月は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、上旬後半から下旬前半にかけては台風第9号、第12号や熱帯低気圧、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多かった。8月は沖縄本島地方と先島諸島は台風第13号、第15号や気圧の谷、湿った空気の影響で上旬と下旬を中心に曇りや雨の日が多く、八重山地方では記録的な多雨となった所があった。一方、大東島地方は太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かった。沖縄地方の夏の平均気温は、6月に記録的な高温となったため、かなり高かった。西表島では夏の平均気温の極値(高い方から)を記録した(1位タイ)。沖縄地方の夏の降水量はかなり多かった。ただし、南大東島では8月に記録的な少雨となり、夏の降水量は少なくなった。沖縄地方の夏の日照時間は平年並となった。

表4 2015年6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.8	+0.7	+	685.0	109	0	594.2	96	0
名護	28.6	+0.6	++	836.5	130	+	568.2	93	-
久米島	28.9	+0.8	++	843.5	149	++	610.3	93	-
南大東島	28.0	+0.2	0	346.0	76	-	795.2	108	+
宮古島	29.0	+0.9	++	609.5	105	0	692.2	105	+
石垣島	29.5	+0.6	++	816.0	136	+	713.9	101	0
西表島	29.0	+0.8	++	955.5	156	+	687.6	101	0
与那国島	28.8	+0.6	+	1060.5	206	++	676.3	101	0
沖縄地方		+0.7	++		141	++		99	0

(4) 秋 (2015年9月～11月)

沖縄地方は、9月から10月にかけては高気圧に覆われて晴れる日が多く、11月は概ね数日の周期で天気は変化した。11月は、平年に比べ南からの暖かい空気が流れ込みやすく、記録的な高温となった。11月の天候は、春から強まり11月ごろに最盛期を迎えたと見られるエルニーニョ現象の影響を大きく受けたと考えられる。このため、沖縄地方の秋の平均気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間は多かった。

表5 2015年9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	25.7	+0.7	+	205.0	39	--	522.8	109	+
名護	25.2	+0.7	+	215.0	43	--	505.9	104	+
久米島	25.5	+0.7	+	294.0	61	-	493.3	102	0
南大東島	25.9	+0.6	++	281.5	66	-	612.2	112	++
宮古島	25.9	+0.7	++	329.0	62	-	521.1	116	++
石垣島	26.5	+0.8	++	339.5	55	--	519.3	111	+
西表島	25.9	+0.9	++	401.0	57	--	469.6	107	+
与那国島	25.8	+0.6	++	444.5	58	--	441.8	109	+
沖縄地方		+0.7	++		55	--		109	+

表6 2015年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【1月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	16.6	-0.4	0	22.0	21	--	90.7	96	0
名護	16.0	-0.3	0	23.0	21	--	86.2	90	0
久米島	16.4	-0.3	0	39.5	28	--	90.0	115	+
南大東島	17.5	-0.2	0	42.0	50	-	99.8	83	-
宮古島	17.7	-0.3	-	224.5	172	+	94.4	109	0
石垣島	18.2	-0.4	-	106.0	81	0	97.5	114	+
西表島	17.9	-0.4	-	106.0	63	-	78.4	105	0
与那国島	17.9	-0.5	-	72.5	36	--	62.2	112	0
沖縄地方		-0.4	0		68	-		109	0

【2月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	16.8	-0.3	0	47.0	39	-	114.1	131	+
名護	16.1	-0.4	0	34.5	27	--	102.7	119	+
久米島	16.5	-0.5	0	87.0	60	-	91.8	119	0
南大東島	17.1	-0.7	-	7.0	7	--	126.7	111	0
宮古島	18.0	-0.3	0	73.5	52	-	113.5	137	+
石垣島	18.9	-0.2	0	117.0	84	0	116.7	142	+
西表島	18.8	-0.1	0	163.5	98	0	117.2	152	+
与那国島	18.9	+0.1	0	149.0	94	0	77.6	136	+
沖縄地方		-0.2	0		66	-		133	+

【3月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	19.0	+0.1	0	95.5	59	-	126.5	117	+
名 護	18.6	+0.2	0	54.5	36	--	114.8)	109	0
久米島	19.1	+0.3	0	130.5	64	-	94.8	94	0
南大東島	19.0	-0.4	0	26.0	26	--	178.0	120	+
宮古島	20.0	0.0	0	89.5	65	-	102.7	92	0
石垣島	21.0	+0.2	0	170.0	129	+	104.0	93	-
西表島	20.5)	+0.6	+	121.5)	81	0	94.2)	99	0
与那国島	20.7	+0.3	0	139.5	92	0	87.0	106	0
沖縄地方		+0.2	0		82	0		100	0

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【4月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	22.2	+0.8	+	100.0	60	-	118.9	96	0
名 護	21.8	+0.8	+	107.5	63	-	122.2	103	0
久米島	22.2	+0.8	+	187.0	96	0	114.7	95	0
南大東島	22.4	+0.9	+	120.0	107	0	171.2	109	0
宮古島	22.9	+0.5	+	158.0	99	0	124.3	101	0
石垣島	23.7	+0.4	+	154.0	99	0	126.3	101	0
西表島	23.4	+0.9	+	291.0	167	++	123.2	101	0
与那国島	23.1	+0.2	0	308.0	178	++	125.2	126	+
沖縄地方		+0.5	+		106	0		104	0

【5月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	24.9	+0.9	+	197.5	85	0	144.2	99	0
名 護	24.5	+1.0	++	218.0	98	0	142.5	102	0
久米島	24.6	+0.6	+	265.0	100	0	135.3	95	0
南大東島	25.7	+1.8	++	313.5	156	+	210.0	118	+
宮古島	25.9	+1.1	++	377.5	182	+	156.7	104	0
石垣島	26.8	+1.1	++	246.0	119	+	165.5	102	0
西表島	26.3	+1.1	++	215.0	118	+	147.8	87	-
与那国島	26.1	+0.8	+	155.0	75	-	145.3	104	0
沖縄地方		+0.9	+		112	0		101	0

【6月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.7	+1.9	++	38.0	15	--	221.7	136	++
名 護	28.4	+1.7	++	95.5	39	-	190.3	121	+
久米島	29.0	+2.2	++	83.5	32	--	199.6	122	+
南大東島	28.0	+1.4	++	48.0	26	--	272.3	127	+
宮古島	29.3	+2.1	++	37.5	20	--	276.6	144	++
石垣島	29.8	+1.8	++	34.5	17	-	280.3	134	++
西表島	29.4	+2.0	++	119.5	60	-	256.6	128	+
与那国島	29.1	+1.6	++	131.5	80	0	250.6	138	++
沖縄地方		+1.9	++		33	--		135	++

【7月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	29.0	+0.1	0	369.0	261	++	202.3	85	-
名 護	28.8	0.0	0	471.0	311	++	190.8	78	-
久米島	28.9	+0.1	0	474.0	398	++	225.7	88	-
南大東島	27.5	-1.0	--	288.0	286	++	240.2	86	-
宮古島	29.1	+0.4	+	248.5	190	+	242.6	98	0
石垣島	29.8	+0.3	+	165.0	127	+	242.4	92	-
西表島	29.1	+0.2	0	134.0	95	0	232.6	92	-
与那国島	29.1	+0.3	+	116.5	84	0	249.9	97	0
沖縄地方		+0.2	0		212	++		92	-

【8月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	28.7	0.0	0	278.0	116	0	170.2	79	--
名 護	28.6	0.0	0	270.0	109	0	187.1	89	-
久米島	28.8	+0.2	0	286.0	157	+	185.0	78	--
南大東島	28.5	+0.2	0	10.0	6	--	282.7	116	+
宮古島	28.5	0.0	0	323.5	123	+	173.0	78	--
石垣島	29.0	-0.2	-	616.5	236	++	191.2	81	--
西表島	28.5	+0.2	+	702.0)	257	++	198.4	86	-
与那国島	28.3	-0.2	-	812.5)	382	++	175.8)	77	--
沖縄地方		0.0	0		203	++		79	--

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【9月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	27.8	+0.2	0	46.5	18	--	208.5	110	+
名 護	27.5	+0.2	0	39.5	18	--	188.4	96	0
久米島	27.5	+0.1	0	65.0	30	-	202.4	99	0
南大東島	28.0	+0.4	+	41.0	30	-	270.5	118	++
宮古島	27.6	+0.2	+	56.0	24	--	204.8	111	+
石垣島	28.1	+0.2	0	151.0	59	-	197.6	102	0
西表島	27.4	+0.1	0	221.5	83	0	205.5	103	0
与那国島	27.2)	-0.1	-	266.0	91	0	186.3)	102	0
沖縄地方		+0.1	0		44	-		105	0

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【10月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	25.5	+0.3	0	63.5	42	-	174.6	103	0
名 護	24.8)	0.0	0	80.5)	53	0	169.7)	100	0
久米島	25.4	+0.4	0	87.5	63	0	166.2	99	0
南大東島	25.6	+0.1	0	174.5	106	+	176.9	98	0
宮古島	25.7	+0.3	0	87.0	56	-	177.5	115	+
石垣島	26.2	+0.3	0	48.0	23	-	175.5	111	+
西表島	25.7	+0.6	+	47.0	22	--	147.9	101	0
与那国島	25.7	+0.3	0	47.5	21	--	143.4	105	0
沖縄地方		+0.3	0		41	-		107	0

)”付きの値は準完全値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

【11月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	23.8	+1.7	++	95.0	86	0	139.7	114	+
名 護	23.2	+1.8	++	95.0	77	0	147.8	121	+
久米島	23.7	+1.6	++	141.5	116	0	124.7	112	+
南大東島	24.2	+1.4	++	66.0	53	-	164.8	122	+
宮古島	24.5	+1.8	++	186.0	127	+	138.8	124	+
石垣島	25.3	+2.1	++	140.5	90	0	146.2	126	+
西表島	24.7	+2.0	++	132.5	60	-	116.2	124	+
与那国島	24.6	+1.8	++	131.0	53	-	112.1	131	+
沖縄地方		+1.8	++		94	0		121	+

【12月】

	平均気温 (℃)	平年差 (℃)	階 級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階 級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階 級
那 覇	20.1	+1.4	++	73.0	71	0	102.4	89	-
名 護	19.4	+1.4	++	106.0	110	+	97.9	83	-
久米島	20.1	+1.5	++	212.0	174	+	61.1	61	--
南大東島	20.8	+1.4	+	148.0	127	+	142.8	116	+
宮古島	21.3	+1.6	++	195.5	149	+	80.9	80	-
石垣島	21.7	+1.6	++	306.5	243	++	52.6	52	--
西表島	21.5	+2.0	++	281.0	184	++	36.9	49	--
与那国島	21.2	+1.4	+	325.0	181	+	27.7	43	--
沖縄地方		+1.5	++		164	+		65	--

3 梅 雨

- (1) 梅雨入り：5月20日ごろ（平年5月9日ごろ、昨年5月5日ごろ）
- (2) 梅雨明け：6月8日ごろ（平年6月23日ごろ、昨年6月26日ごろ）
- (3) 特徴

沖縄地方の梅雨入りはかなり遅かった。梅雨明けはかなり早く、1951年の統計開始以来最も早い記録を更新した。梅雨期間は19日間（平年は45日間）で、統計を開始した1951年以来2番目に短い記録となった。

5月の沖縄地方の天気は、上旬は数日の周期で変わった。5月中旬は、11日と12日は台風第6号の影響を受けたが、その後19日までは移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かった。15日～19日にかけて前線は沖縄付近より北に位置し、20日に沖縄付近へ南下した。5月20日は、台湾から沖縄付近にのびる前線の影響で大雨となったところがあり、その後は曇りや雨の日が続いた。

6月は、8日ごろから沖縄付近で太平洋高気圧が強まり停滞前線は沖縄付近より北に位置し、その状態が10日間以上続いた。6月下旬のはじめには太平洋高気圧の沖縄付近への張り出しが弱まり停滞前線が沖縄付近に南下したものの一時的で、その後も太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

沖縄地方の梅雨入りはかなり遅かったものの、5月下旬には大雨となった所もあり、梅雨の時期の前半（5月）の降水量は、南大東島、宮古島、石垣島、西表島で平年を上回り、久米島では平年値となった。那覇、名護、与那国島では平年を下回った。

一方、沖縄地方の梅雨明けは統計開始以来最も早い記録となったため、梅雨の時期の後半（6月）の降水量は、各地点で平年を下回った。

梅雨の時期（5月～6月）の沖縄地方の降水量の地域平均平年比は73%で少なかった。日照時間の地域平均平年比は119%で平年を上回った。

表7 2015年の梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間	
	日数	平年値（日）	時間（h）	平年比（%）
那覇	18	22.1	365.9	118
名護	20	23.3	332.8	112
久米島	19	23.0	334.9	110
南大東島	16	19.3	482.3	123
宮古島	14	19.9	433.3	126
石垣島	12	18.8	445.8	120
西表島	14	20.6	404.4	109
与那国島	17	21.7	395.9	123

表8 2015年の梅雨の時期（5月～6月）の降水量

地点	5月の降水量		6月の降水量		5月～6月（2か月間）		
	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
那覇	197.5	231.6	38.0	247.2	235.5	478.8	49
名護	218.0	222.4	95.5	244.1	313.5	466.5	67
久米島	265.0	265.0	83.5	263.9	348.5	528.9	66
南大東島	313.5	200.6	48.0	186.1	361.5	386.7	93
宮古島	377.5	207.7	37.5	185.5	415.0	393.1	106
石垣島	246.0	206.6	34.5	206.6	280.5	413.3	68
西表島	215.0	182.1	119.5	197.8	334.5	379.8	88
与那国島	155.0	207.4	131.5	164.0	286.5	371.4	77

4 台 風

(1) 台風発生数と沖縄県への接近数¹

年間の台風発生数は27個で、平年(25.6個)を上回った。月別の発生数は表13(参考資料)に示す通りであるが、1月から6月にかけては各月で平年を上回り、その後は平年を下回る月が多かった。2015年の台風発生位置の平均経度は東経149.7度と、台風の統計を開始した1951年以降、最も東寄りとなり(平年値は東経136.7度)、また平均緯度は北緯13.4度と、平年より南寄りとなった(平年値は北緯16.3度)。これは、春から強まり11月ごろに最盛期を迎えたと見られるエルニーニョ現象の影響によると考えられる。また、ひとつの台風が勢力を維持していた期間の平均値は7.4日と最も長くなり(平年値5.3日)、中部太平洋から日付変更線を越えて北西太平洋に移動してきた台風は2個あった(台風第12号、第17号)。

図1は2015年6月の500hPa面高度の平均値(実線)と平年差(破線)を示した図である。図2は、2015年6月の海面気圧の平均値(実線)と平年差(破線)を示した図である。500hPa面高度(図1)は、沖縄付近では平年より高い領域が東西に広がった。海面気圧(図2)は、本州付近で平年より低い領域が東西に広がったが、沖縄付近より南では平年より高い領域が東西に広がった。梅雨明けが統計開始以来最も早かった6月は、本州南岸付近に前線が停滞しやすかった一方、太平洋高気圧が沖縄付近に強く張り出した。台風の接近はなく、沖縄地方は平年に比べて晴れて日射が強かったことに加え、前線に向かって南からの暖かい空気が流れ込みやすかったため、記録的な高温となった。

2015年7月から8月までの500hPa面高度(図3)は、日本の南東では平年より高い領域が広がったが、本州の西では平年より高度が低い領域が広がり、沖縄付近でも高度が平年よりも低かった。海面気圧(図4)は、本州や本州の南では平年より高かったが、沖縄・奄美付近では平年より低い領域が広がった。7月から8月にかけては、太平洋高気圧の本州の南への張り出しは強かったが沖縄付近への張り出しは弱く、沖縄地方は台風や湿った空気の影響を平年より受けやすかったことに対応している。

2015年9月から10月までの500hPa面高度(図5)は、沖縄付近で高度が平年より高い領域が東西に広がった。海面気圧(図6)は沖縄付近で平年より高くなった。沖縄地方は、9月から10月にかけて太平洋高気圧や移動性高気圧に覆われて晴れる日が多く、沖縄地方に接近した台風は、第21号(9月下旬後半に接近)のみであったことに対応している。

¹ 沖縄県に接近した台風とは、台風の中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過したものをいう。

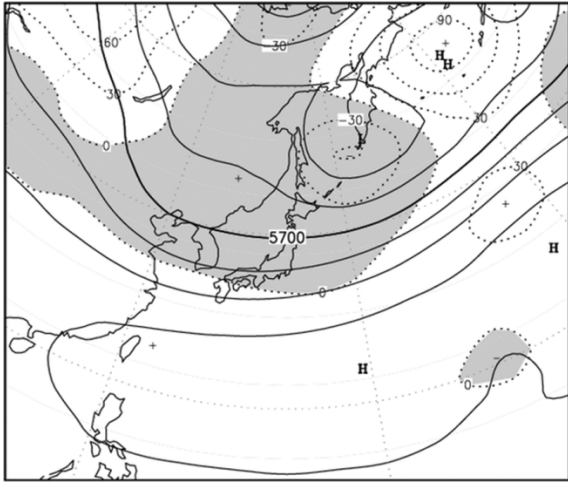


図1 500hPa 面高度 (2015年6月の平均)
等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

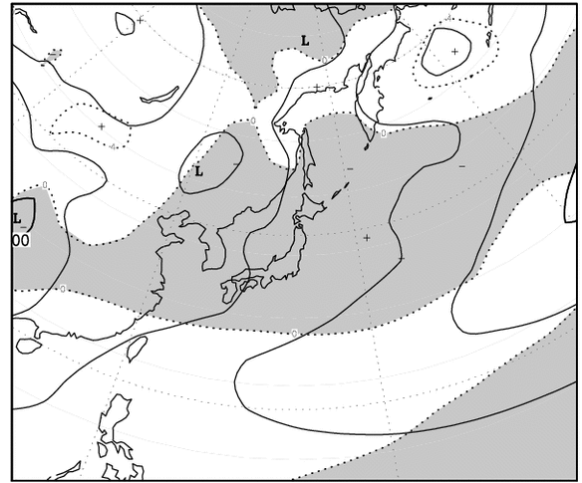


図2 海面気圧 (2015年6月の平均)
等値線間隔は気圧(実線)が4hPa、平年差(破線)が1hPaである。陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

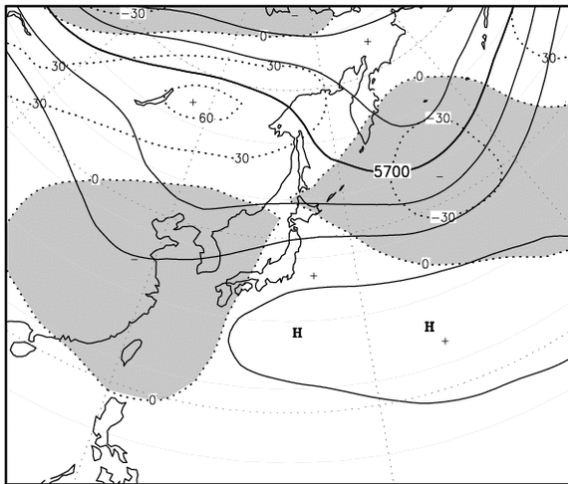


図3 500hPa 面高度 (2015年7月~8月の平均)
等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

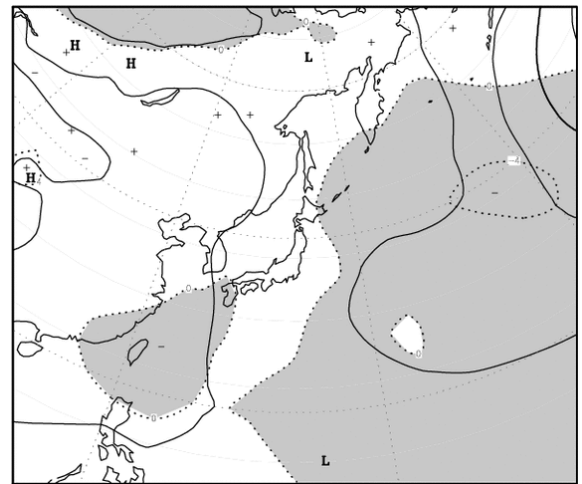


図4 海面気圧 (2015年7月~8月の平均)
等値線間隔は気圧(実線)が4hPa、平年差(破線)が1hPaである。陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

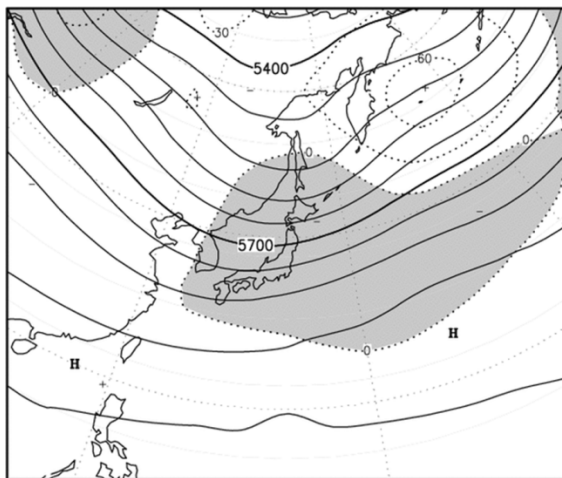


図5 500hPa 面高度 (2015年9月~10月の平均)
等値線間隔は高度(実線)が60m、平年差(破線)が30mである。陰影部は高度が平年より低い領域を示す。

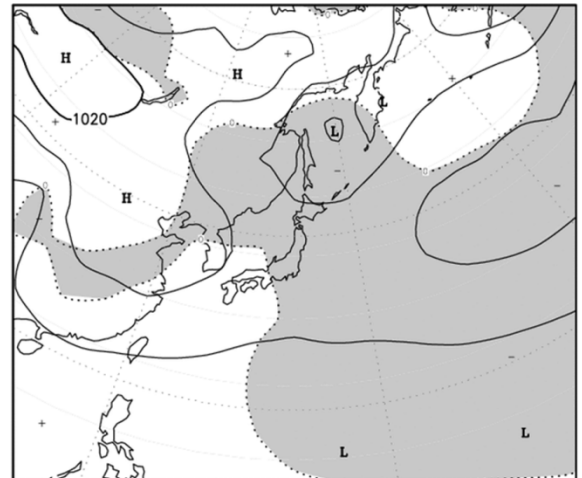


図6 海面気圧 (2015年9月~10月の平均)
等値線間隔は気圧(実線)が4hPa、平年差(破線)が1hPaである。陰影部は気圧が平年より低い領域を示す。

沖縄県への年間接近数は6個で平年(7.4個)を下回った。図7に沖縄県に接近した台風の経路図を示す。沖縄県に接近した台風と接近があった気象官署等²は以下の通りである。

- 5月(1個) 台風第6号(那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島)
- 7月(2個) 台風第9号(那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島)
- 台風第12号(那覇、名護、久米島、南大東島)
- 8月(2個) 台風第13号(宮古島、石垣島、西表島、与那国島)
- 台風第15号(那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島)
- 9月(1個) 台風第21号(宮古島、石垣島、西表島、与那国島)

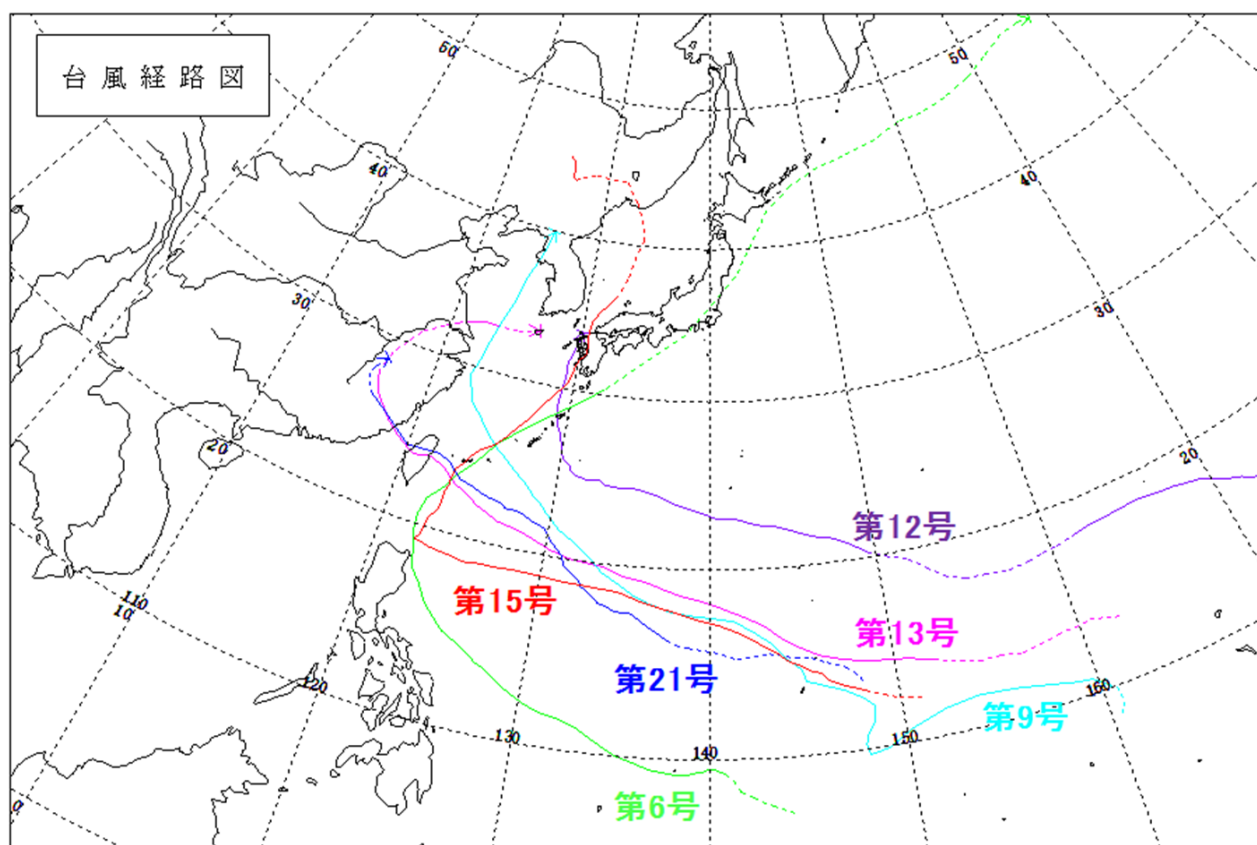


図7 沖縄県に接近した台風の経路図 (平成 27 年)

実線は台風、破線は熱帯低気圧の経路を示す。

² 気象官署等とは、那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島の気象台または特別地域気象観測所のことを意味する。

(2) 気象概況および台風が接近した気象官署等の観測記録（最大風速の上位が3位まで）
 表中の期間は、雨の降り始めと降り終わりを日単位で示す。

① 台風第6号

5月4日03時にカロリン諸島近海で発生した台風第6号は西よりに進み、10日09時にはフィリピンの東で中心気圧920hPa、中心付近の最大風速55m/sの猛烈な勢力となった。その後、進路を北東に変え11日夕方から12日明け方にかけて先島諸島を通過し、12日05時には久米島の西約40kmの海上を、北東に時速60kmの速い速度で通過した。

	石垣島	宮古島	久米島
最低海面気圧	986.2 hPa	994.2 hPa	997.4 hPa
起時	5月11日 23時19分	5月12日 01時05分	5月12日 03時57分
最大風速	北西 28.8 m/s	南南西 26.5 m/s	南南東 22.6 m/s
起時	5月11日 23時44分	5月12日 01時15分	5月12日 04時21分
最大瞬間風速	北西 44.1 m/s	南 42.7 m/s	南 35.0 m/s
起時	5月11日 23時35分	5月12日 01時09分	5月12日 04時56分
期間降水量	79.5 mm	17.0 mm	32.0 mm
期間	5月11日00時～12日24時	5月11日00時～12日24時	5月11日00時～12日24時

② 台風第9号

6月30日21時にマーシャル諸島近海で発生した台風第9号は西に進み、7日09時には沖ノ鳥島近海で強い勢力となり、次第に進路を北西に変え、9日21時に大型で非常に強い台風となった。10日03時には中心気圧935hPa、中心付近の最大風速45m/sとなり最も発達した。その後台風は、勢力を維持しながら宮古島の北東約100kmの海上を北西に進み、東シナ海へ抜けた後、さらに北上を続けた。

	那覇	久米島	宮古島
最低海面気圧	979.4 hPa	973.7 hPa	968.3 hPa
起時	7月10日 03時47分	7月10日 05時58分	7月10日 06時23分
最大風速	東 27.0 m/s	東南東 24.4 m/s	南西 23.0 m/s
起時	7月10日 01時36分	7月10日 06時54分	7月10日 11時36分
最大瞬間風速	南東 41.2 m/s	南東 36.9 m/s	南西 33.0 m/s
起時	7月10日 05時55分	7月10日 09時41分	7月10日 11時32分
期間降水量	186.0 mm	231.5 mm	179.5 mm
期間	7月9日00時～11日24時	7月9日00時～11日24時	7月9日00時～11日24時

③ 台風第12号

西経域から西進し、7月13日09時に日付変更線をまたいで台風になった台風第12号はミッドウェー諸島近海を西北西に進み、14日09時に強い勢力となった。17日09時には勢力を弱め熱帯低気圧となった。その後、20日03時に再び台風となり勢力を強めながら西または西北西に進んだ。台風は強い勢力を維持したまま、南大東島の南西約70kmの海上を北西に進み、奄美付近で向きを北に変え九州地方へ進んだ。

	南大東	名護	那覇
最低海面気圧	987.4 hPa	1001.7 hPa	1004.5 hPa
起時	7月25日 02時17分	7月25日 15時44分	7月25日 09時07分
最大風速	南南東 31.7 m/s	西北西 15.0 m/s	西 12.2 m/s
起時	7月25日 06時11分	7月25日 15時57分	7月25日 15時44分
最大瞬間風速	南 43.7 m/s	西北西 22.3 m/s	西 18.1 m/s
起時	7月25日 05時46分	7月25日 15時26分	7月25日 15時46分
期間降水量	53.5 mm	5.0 mm	3.0 mm
期間	7月24日00時～25日24時	7月24日00時～25日24時	7月24日00時～25日24時

④ 台風第13号

8月1日15時にトラック諸島近海で発生した台風第13号は発達しながら西北西に進み、3日21時には猛烈な勢力となった。4日03時には中心気圧900hPa、中心付近の最大風速60m/sと最も発達した。その後台風は、5日03時に沖ノ鳥島付近で非常に強い勢力に変わり、8日03時には与那国島の南南西約90kmと最も接近し、中国大陸へ進んだ。

台風第13号の接近に伴い、与那国島では、8日に最大1時間降水量80.0ミリを観測した。

	与那国島	石垣島	西表島
最低海面気圧	966.0 hPa	978.2 hPa	974.4 hPa
起時	8月8日 03時11分	8月7日 23時11分	8月7日 23時30分
最大風速	南東 45.1 m/s	東南東 32.5 m/s	東北東 30.9 m/s
起時	8月8日 03時20分	8月8日 00時25分	8月7日 23時07分
最大瞬間風速	南東 64.7 m/s	東 51.0 m/s	東北東 46.5 m/s
起時	8月8日 03時17分	8月7日 22時45分	8月7日 23時34分
期間降水量	450.5 mm	235.0 mm	347.5 mm
期間	8月7日00時～8日24時	8月7日00時～8日24時	8月7日00時～8日24時

⑤ 台風第15号

8月15日03時にマリアナ諸島近海で発生した台風第15号は発達しながら西よりに進み、17日15時には、中心気圧935hPa、中心付近の最大風速50m/sの非常に強い勢力となった。21日にはフィリピン近海に停滞した後、ゆっくりと北に進みながら23日夜には西表島を通過した。その後台風は速度を速め久米島の西海上へ進んだ後、非常に強い勢力を維持したまま九州地方へ進んだ。

台風第15号の接近に伴い、石垣島では、23日21時16分に南南西の風71.0m/sの最大瞬間風速を観測した。これは、石垣島の観測（1941年6月～2015年12月）史上1位の記録である。

	石垣島	西表島	久米島
最低海面気圧	946.7 hPa	943.9 hPa	974.6 hPa
起時	8月23日 21時16分	8月23日 19時27分	8月24日 10時30分
最大風速	南西 47.9 m/s	北東 32.2 m/s	南南西 29.4 m/s
起時	8月23日 22時21分	8月23日 18時17分	8月24日 10時57分
最大瞬間風速	南南西 71.0 m/s	東北東 54.1 m/s	南 47.8 m/s
起時	8月23日 21時16分	8月23日 19時08分	8月24日 10時27分
期間降水量	294.5 mm	244.5] mm	181.5 mm
期間	8月22日00時～24日24時	8月22日00時～24日24時	8月22日00時～24日24時

“)”付きの値は資料不足値（欠測を含み許容する資料数を満たさない）を意味する。

⑥ 台風第21号

9月22日21時にフィリピンの東で発生した台風第21号はゆっくりと西または北西へ進み、27日09時には沖縄本島の南海上で中心気圧925hPa、中心付近の最大風速55m/sの猛烈な勢力となった。その後も猛烈な勢力を維持したまま八重山地方へ接近し、28日15時には与那国島の南西約40km海上を西に進んだ。

台風第21号の接近に伴い、与那国島では、28日15時41分に南東の風81.1m/sの最大瞬間風速を観測した。これは、与那国島の観測（1957年5月～2015年12月）史上1位の記録である。

	与那国島	西表島	石垣島
最低海面気圧	949.3 hPa	978.8 hPa	983.7 hPa
起時	9月28日 15時32分	9月28日 12時05分	9月28日 10時18分
最大風速	南東 54.6 m/s	東北東 28.1 m/s	南東 28.0 m/s
起時	9月28日 16時08分	9月28日 11時20分	9月28日 14時24分
最大瞬間風速	南東 81.1 m/s	東北東 44.9 m/s	東 43.4 m/s
起時	9月28日 15時41分	9月28日 12時02分	9月28日 11時28分
期間降水量	206.0 mm	173.5) mm	122.5 mm
期間	9月27日00時～28日24時	9月27日00時～28日24時	9月27日00時～28日24時

“)”付きの値は準正常値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味する。

参 考 資 料

1 統計開始からの記録更新表

表9 月平均気温・月降水量・月最大24時間降水量・月間日照時間の統計開始からの記録更新表(各地点での歴代3位まで、“*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

	順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	月平均気温 の統計開始	平年値 ℃
5月	3位	西表島	26.3*	+1.1	27.4 (1954)	1954年5月	25.2
	3位	南大東島	25.7	+1.8	26.7 (1998)	1942年5月	23.9
	3位	名護	24.5*	+1.0	25.9 (1998)	1967年5月	23.5
6月	1位	久米島	29.0	+2.2	28.6 (1991)	1959年6月	26.8
	1位	宮古島	29.3	+2.1	29.1 (1971)	1938年6月	27.2
	1位	西表島	29.4	+2.0	28.6 (1954)	1954年6月	27.4
	1位	石垣島	29.8	+1.8	29.3 (1991)	1897年6月	28.0
	2位	那覇	28.7	+1.9	28.8 (1991)	1910年6月	26.8
	2位	名護	28.4	+1.7	28.6 (1991)	1967年6月	26.7
	1位	与那国島	29.1	+1.6	28.8 (1991)	1957年6月	27.5
11月	1位	久米島	23.7	+1.6	23.6 (2011)	1958年11月	22.1
	1位	宮古島	24.5	+1.8	24.2 (2011)	1938年11月	22.7
	1位	西表島	24.7	+2.0	24.3 (2011)	1954年11月	22.7
	1位	石垣島	25.3	+2.1	24.9 (2011)	1896年11月	23.2
	1位	那覇	23.8*	+1.7	23.8 (2003)	1910年11月	22.1
	3位	南大東島	24.2	+1.4	24.7 (2000)	1942年11月	22.8
	3位	名護	23.2	+1.8	23.3 (2011)	1966年11月	21.4
12月	1位	与那国島	24.6	+1.8	24.2 (2011)	1956年11月	22.8
	3位	久米島	20.1	+1.5	20.2 (1998)	1958年12月	18.6
	2位	宮古島	21.3	+1.6	21.5 (1994)	1938年12月	19.7
	2位	西表島	21.5	+2.0	21.6 (1994)	1954年12月	19.5
	2位	石垣島	21.7*	+1.6	22.3 (1994)	1896年12月	20.1
	2位	名護	19.4	+1.4	19.5 (1994)	1966年12月	18.0

月平均気温の低い方から

なし

月降水量の多い方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
8月	1位	西表島	702.0	257	654.5 (1985)	1954年8月	273.6
	2位	石垣島	616.5	236	729.1 (1931)	1897年8月	261.6
	1位	与那国島	812.5	382	528.5 (2012)	1957年8月	212.5

月降水量の少ない方から

	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最少 mm (西暦年)	月降水量 の統計開始	平年値 mm
1月	1位	久米島	39.5	28	47.5 (1976)	1959年1月	139.0
	2位	那覇	22.0	21	16.0 (1932)	1891年1月	107.0
	1位	名護	23.0	21	28.5 (1976)	1967年1月	111.4
	3位	与那国島	72.5	36	17.0 (2014)	1957年1月	198.8
2月	1位	南大東島	7.0	7	13.0 (2003)	1942年2月	93.4
6月	3位	宮古島	37.5	20	7.7 (1938)	1938年6月	185.5
	3位	那覇	38.0	15	20.0 (1980)	1891年6月	247.2
8月	1位	南大東島	10.0	6	14.0 (1981)	1942年8月	170.6
9月	2位	名護	39.5	18	12.0 (2009)	1966年9月	220.9

月最大24時間降水量

	順位	地点名	降水量 mm	観測日	これまでの最大 mm (西暦年)	月最大24時間降水量 の統計開始
1月	1位	宮古島	146.0	1月27日	124.5 (1987)	1971年1月
4月	2位	与那国島	213.0	4月19日	223.0 (1981)	1971年4月
5月	2位	南大東島	246.0	5月25日	249.0 (1994)	1971年5月
7月	1位	南大東島	182.5	7月19日	168.5 (1978)	1971年7月
	3位	名護	230.0	7月10日	434.0 (2014)	1971年7月
8月	1位	西表島	340.5	8月8日	200.5 (1997)	1971年8月
	3位	石垣島	273.5	8月23日	297.0 (1997)	1971年8月
	1位	与那国島	427.0	8月8日	295.5 (1976)	1971年8月
12月	3位	石垣島	122.0	12月10日	275.0 (1998)	1971年12月

月間日照時間の多い方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
6月	2位	宮古島	276.6	144	279.4 (1938)	1938年6月	191.9
	2位	西表島	256.6	128	288.6 (1980)	1959年6月	199.8
9月	3位	南大東島	270.5	118	279.5 (1960)	1947年9月	230.0

月間日照時間の少ない方から

	順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最少 h (西暦年)	月間日照時間 の統計開始	平年値 h
12月	3位	西表島	36.9	49	29.3 (2011)	1958年12月	75.4
	2位	与那国島	27.7	43	12.4 (2011)	1957年12月	64.7

表10 日統計値に関する統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

月別の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
1月	宮古島	日降水量	143.5	1月27日	1938年1月
2月	西表島	日最小相対湿度	37	2月13日	1958年2月
	与那国島	日最高気温の高い方から	27.7	2月26日	1957年2月
4月	那覇	日最小相対湿度	22	4月15日	1958年4月
5月	久米島	日最低気温の高い方から	26.7	5月30日	1959年5月
	宮古島	日最低気温の高い方から	27.2	5月30日	1938年5月
	石垣島	日最大風速・風向	北西 28.8	5月11日	1898年5月
	石垣島	日最大瞬間風速・風向	北西 44.1	5月11日	1942年5月
	那覇	日最低気温の高い方から	26.4	5月30日	1910年5月
6月	久米島	日最高気温の高い方から	33.7	6月19日	1959年6月
	久米島	日最低気温の高い方から	29.3*	6月28日	1959年6月
	宮古島	日最低気温の高い方から	29.2	6月27日	1938年6月
	西表島	日最低気温の高い方から	29.4*	6月30日	1954年6月
	石垣島	日最低気温の高い方から	29.7*	6月30日	1897年6月
	那覇	日最低気温の高い方から	28.8	6月28日	1910年6月
	名護	日最低気温の高い方から	29.0*	6月29日	1967年6月
	与那国島	日最高気温の高い方から	33.4	6月28日	1957年6月
	与那国島	日最低気温の高い方から	28.9	6月25日	1957年6月
7月	久米島	日最低気温の高い方から	29.3*	7月1日	1958年7月
	西表島	日最低気温の高い方から	29.3*	7月2日	1954年7月
	那覇	日最小相対湿度	39*	7月23日	1957年7月
8月	久米島	日最大風速・風向	南南西 29.4	8月24日	1958年8月
	久米島	日最大瞬間風速・風向	南 47.8	8月24日	1958年8月
	西表島	日最大1時間降水量	66.0	8月8日	1956年8月
	西表島	日降水量	247.0	8月8日	1954年8月
	石垣島	日最大風速・風向	南西 47.9	8月23日	1897年8月
	石垣島	日最大瞬間風速・風向	南南西 71.0	8月23日	1941年8月
	与那国島	日最大10分間降水量	29.5	8月8日	1957年8月
	与那国島	日降水量	384.5	8月8日	1957年8月
9月	与那国島	日最大風速・風向	南東 54.6	9月28日	1957年9月
	与那国島	日最大瞬間風速・風向	南東 81.1	9月28日	1957年9月
10月	南大東島	日最高気温の高い方から	33.0*	10月2日	1942年10月
	与那国島	日最高気温の高い方から	31.5*	10月4日	1957年10月
11月	与那国島	日最高気温の高い方から	30.2	11月18日	1956年11月
12月	石垣島	日最大瞬間風速・風向	南南東 35.1	12月10日	1941年12月

年間の記録

	地点名	対象項目	観測値	観測日	項目別 統計開始
6月	宮古島	日最低気温の高い方から	29.2	6月27日	1938年1月
6月	西表島	日最低気温の高い方から	29.4*	6月30日	1954年2月
7月	久米島	日最低気温の高い方から	29.3*	7月1日	1958年7月
8月	石垣島	日最大瞬間風速・風向	南南西 71.0	8月23日	1941年6月
9月	与那国島	日最大風速・風向	南東 54.6	9月28日	1956年11月
	与那国島	日最大瞬間風速・風向	南東 81.1	9月28日	1957年5月

単位は、気温は℃、降水量はmm、日照時間はh（時間）、風速はm/s、湿度は%で示す。

表11 年平均気温・年降水量・年間日照時間の統計開始からの記録更新表
(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

年平均気温

なし

年間降水量

なし

年間日照時間

なし

表12 日最高気温30℃以上の日(真夏日)、日最低気温25℃以上の日の最早・最晩
の記録更新表(各地点での歴代1位のみ、“*”はタイ記録を示す。)

日最高気温30℃以上の日(真夏日)の最早

なし

日最低気温25℃以上の日の最早

なし

日最高気温30℃以上の日(真夏日)の終日の最晩

地点名	最晩の月日	これまでの最晩(西暦年)	統計開始年
石垣島	11月18日	11月15日(1998)	1921
与那国島	11月18日	11月7日(2008)	1956

日最低気温25℃以上の日の終日の最晩

地点名	最晩の月日	これまでの最晩(西暦年)	統計開始年
那覇	11月18日	11月8日(1974)	1910
西表島	11月21日	11月9日(1974)	1961

2 2015年の沖縄地方における旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

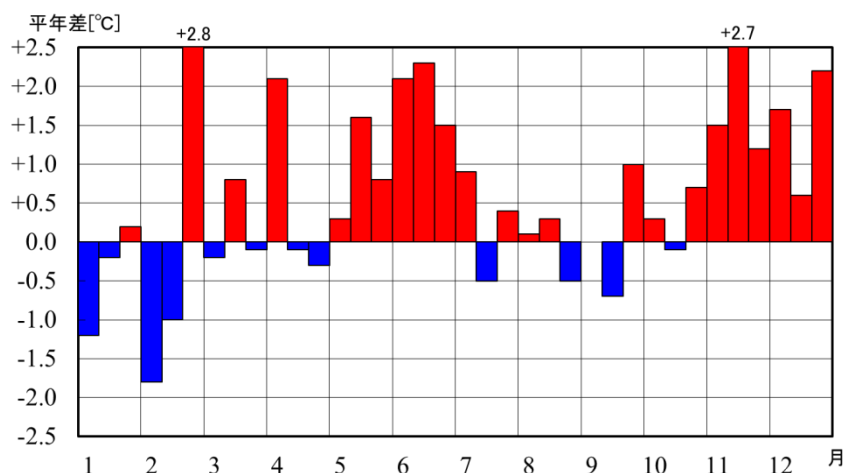


図8 旬平均気温の地域平均平年差の推移

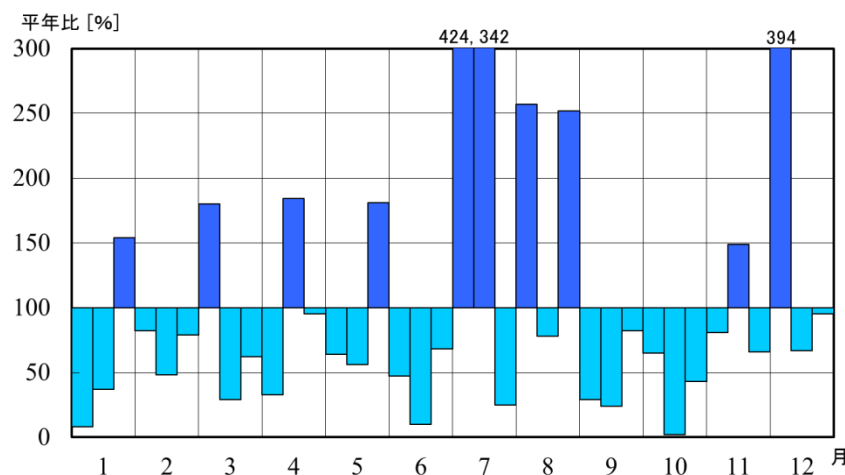


図9 旬降水量の地域平均平年比の推移

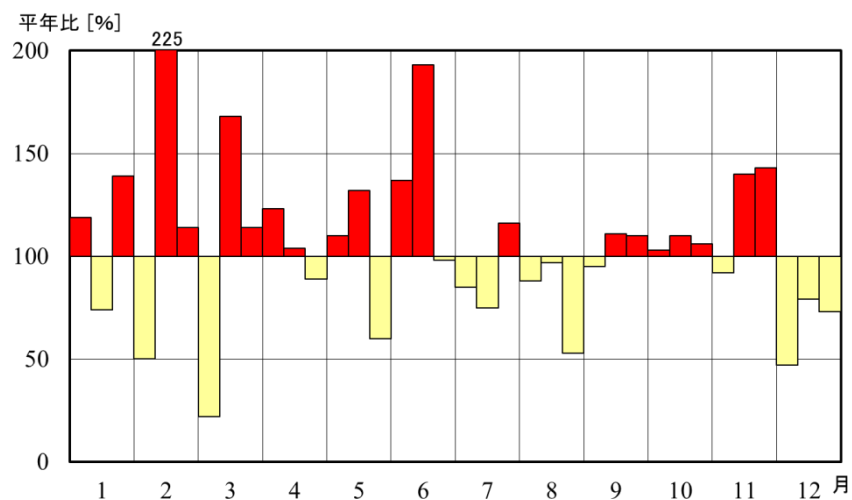


図10 旬間日照時間の地域平均平年比の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年比を表している。

3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化

(1) 年平均気温

沖縄地方の2015年の年平均気温の地域平均³は+0.57°Cで、1897年の統計開始以来、2番目に高い気温となった。年別の変化傾向（折れ線グラフ）を見ると1990年代の中頃までは平年より低い年が多かったが、その後は高い年が多くなっている。5年移動平均（青色の太線）を見ると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。1897年の統計開始以降の長期変化傾向（赤色の実線）は、100年間に約1.11°Cの割合で上昇している。

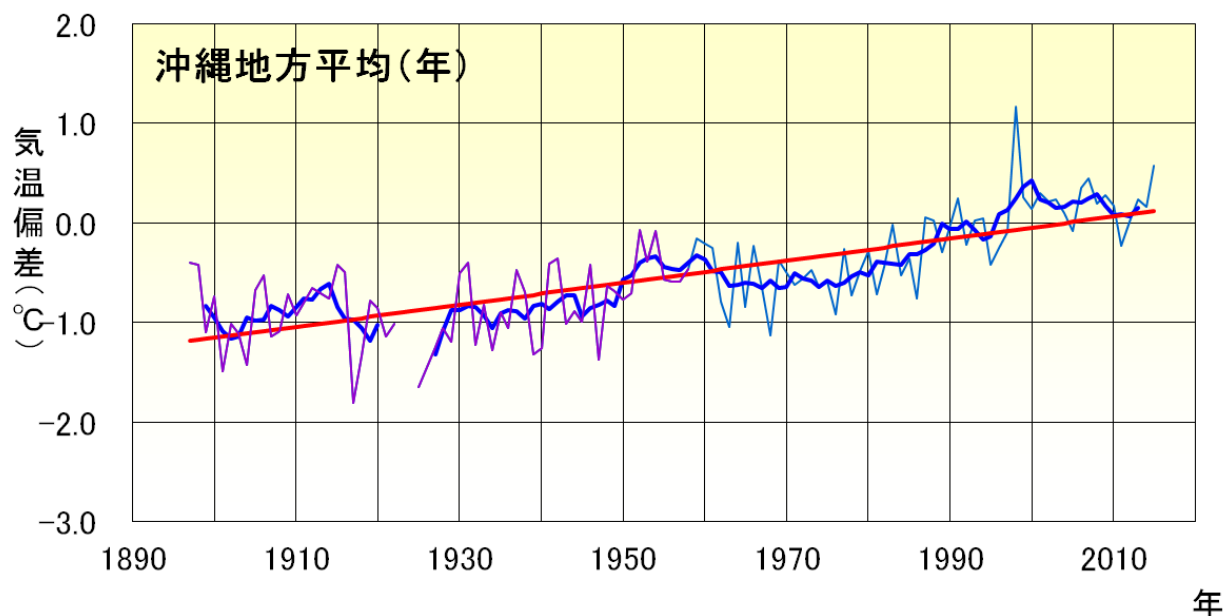


図11 沖縄地方の年平均気温の地域平均³の経年変化 [1897年～2015年の119年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の年平均気温の地域平均³ [°C] を示す。
 水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。
 那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。
 1923年、1924年は那覇観測値欠測。

³沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均³は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点より算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間についてのみ算出している。沖縄地方の平均気温の地域平均³は、長期的なトレンドの評価のため、小数第2位まで求めている。

(2) 年降水量

沖縄地方の2015年の年降水量の地域平均年差は-36.9mmであった。5年移動平均（青色の太線）を見ると1930年代後半から1940年代前半にかけてと、1950年代に多い時期が見られたが、その後は平年に近い値で推移している。長期変化傾向は、平均気温とは異なり明確な特徴は見られない。

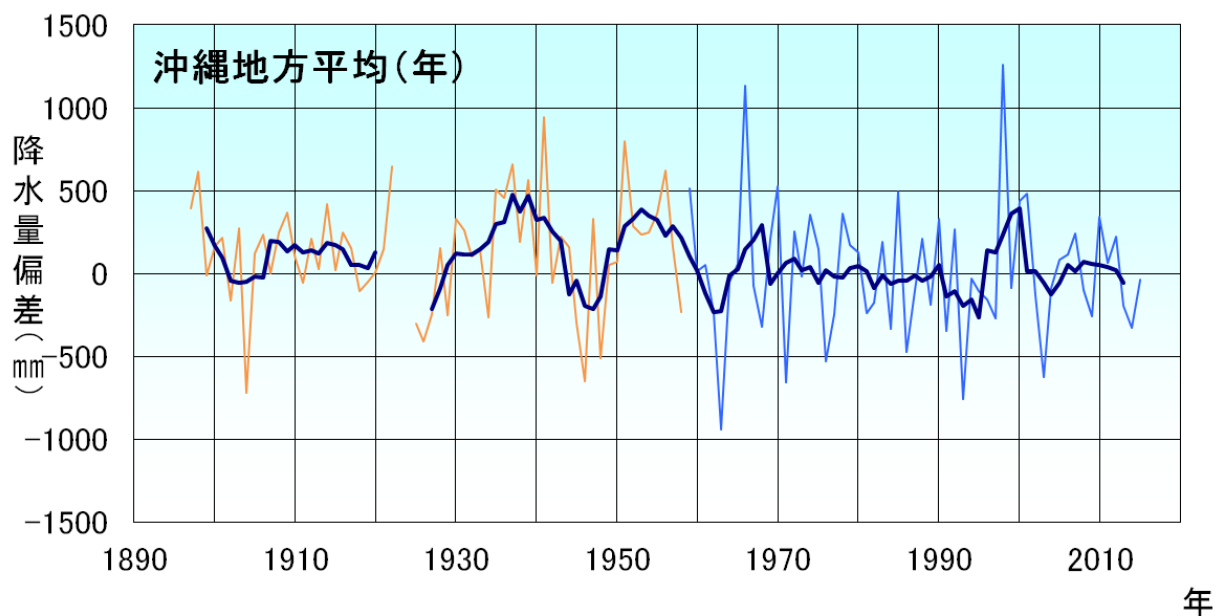


図12 沖縄地方の年降水量の地域平均年差の経年変化 [1897年～2015年の119年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均年差 [mm] を示す。
 水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、オレンジ色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値。
 1923年、1924年は那覇観測値欠測。

4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

2015年の発生数（赤色の細い実線）は27個で平年（25.6個）を上回った。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）を見ると、1960年代半ばごろと1990年ごろにピークが見られ、近年は少ない傾向となっているが、長期的な変化傾向は明瞭ではない。

沖縄県への2015年の年間接近数（紺色の細い実線）は6個で、平年値（7.4個）を下回った。年間接近数の経年変化に傾向はみられない。

台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

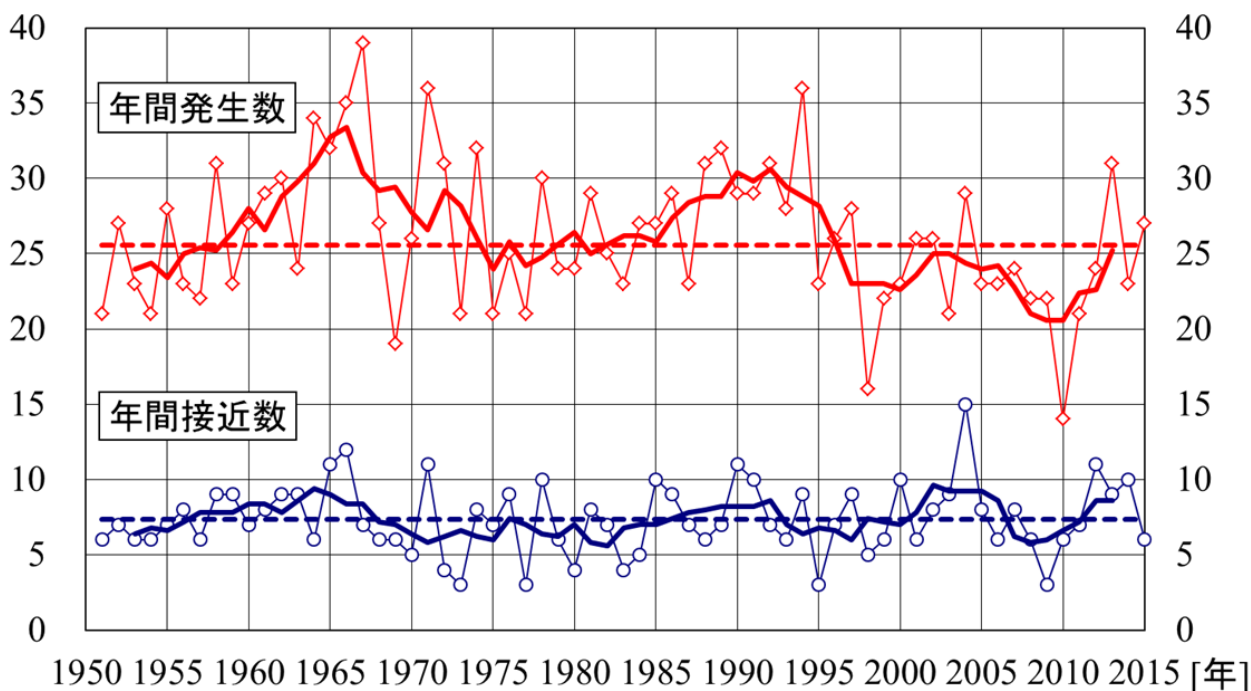


図13 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951年～2015年の65年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。

赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（25.6個）を示す。また、紺色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、紺色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、紺色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.4個）を示す。

表13 2015年の台風の月間(年間)発生数及び沖縄県への月間(年間)接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	1	1	2	1	2	2	3	4	5	4	1	1	27
(平年値)	(0.3)	(0.1)	(0.3)	(0.6)	(1.1)	(1.7)	(3.6)	(5.9)	(4.8)	(3.6)	(2.3)	(1.2)	(25.6)
台風接近数	0	0	0	0	1	0	2	2	1	0	0	0	6
(平年値)	(—)	(—)	(—)	(0.0)	(0.4)	(0.6)	(1.4)	(2.2)	(1.7)	(0.9)	(0.3)	(0.1)	(7.4)

計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。

また、1個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1月～12月の接近数の合計と年間接近数は一致しない場合がある。

1月～3月の月間接近数の平年値にある“—”は、平年値の統計期間（1981年～2010年の30年間）に台風の接近が1個もなかったことを示す。

5 生物季節観測表

表14 生物季節観測表
平成27年

生物季節観測表

2015年

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(1) 植物								
南大東島	ツバキ	開花	2014年12月9日	12月13日	2013年12月6日	-4	11月6日	1月3日
宮古島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2014年12月11日	12月17日	2013年12月6日	-6	11月29日	2月10日
那覇	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2014年12月18日	12月16日	2013年11月13日	+2	11月9日	1月10日
南大東島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	2014年12月24日	12月13日	2013年12月24日	+11	11月15日	1月7日
那覇	ツバキ	開花	2014年12月26日	1月5日	2013年12月24日	-10	12月13日	1月20日
石垣島	ツバキ	開花	2014年12月30日	12月24日	2013年12月23日	+6	12月3日	1月15日
石垣島	スマレ (リュウキュウコスミレ)	開花	1月2日	1月1日	2013年12月23日	+1	11月23日	2月5日
石垣島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月6日	1月16日	1月16日	-10	12月19日	2月20日
石垣島	ウメ	開花	1月11日	1月11日	1月7日	0	12月16日	2月10日
宮古島	ツバキ	開花	1月13日	1月1日	2013年12月25日	+12	11月29日	1月20日
那覇	ウメ	開花	1月13日	1月15日	なし	-2	12月25日	2月5日
那覇	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月15日	1月18日	1月15日	-3	12月31日	2月8日
南大東島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月15日	1月20日	1月7日	-5	1月4日	2月3日
宮古島	サクラ (ヒカンザクラ)	開花	1月22日	1月16日	1月16日	+6	12月30日	2月5日
石垣島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	1月24日	2月5日	2月10日	-12	1月8日	3月1日
那覇	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	1月29日	2月4日	1月27日	-6	1月23日	2月19日
宮古島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	2月4日	2月9日	2月3日	-5	1月23日	3月2日
宮古島	テッポウユリ	開花	2月13日	3月16日	1月30日	-31	1月28日	4月27日
南大東島	サクラ (ヒカンザクラ)	満開	2月13日	2月2日	1月22日	+11	1月23日	2月20日
石垣島	デイゴ	開花	2月28日	3月5日	3月16日	-5	1月29日	4月15日
石垣島	ヤマツツジ (タイワンヤマツツジ)	開花	3月5日	2月8日	2月1日	+25	1月4日	3月31日
那覇	テッポウユリ	開花	4月15日	4月14日	4月8日	+1	3月30日	5月10日
石垣島	テッポウユリ	開花	4月17日	3月30日	4月15日	+18	2月8日	4月20日
那覇	デイゴ	開花	4月24日	4月1日	4月11日	+23	3月11日	5月6日
南大東島	テッポウユリ	開花	5月2日	4月26日	5月6日	+6	4月4日	5月9日
南大東島	サルスベリ	開花	6月10日	5月30日	6月13日	+11	4月22日	6月30日
宮古島	サルスベリ	開花	6月17日	6月22日	6月27日	-5	5月20日	7月23日
石垣島	サルスベリ	開花	6月20日	5月31日	6月13日	+20	4月29日	7月18日
那覇	ヒガンバナ	開花	8月31日	9月10日	9月16日	-10	8月13日	10月3日
南大東島	ヒガンバナ	開花	9月14日	9月14日	9月18日	0	8月7日	10月7日
石垣島	ヒガンバナ (ショウキズイセン)	開花	10月20日	10月1日	10月27日	+19	8月24日	10月19日
那覇	ススキ	開花	10月21日	10月10日	10月24日	+11	8月1日	10月29日
宮古島	ススキ	開花	10月30日	10月23日	11月6日	+7	10月4日	11月3日
石垣島	ススキ	開花	11月1日	9月22日	9月26日	+40	6月26日	11月4日
南大東島	ススキ	開花	11月2日	10月20日	11月1日	+13	9月18日	11月6日

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日	平年差		
(2) 動物								
南大東島	ウグイス	初鳴	1月26日	2月22日	1月7日	-27	1月17日	3月20日
那覇	ウグイス	初鳴	2月26日	2月22日	2月26日	+4	1月30日	3月21日
南大東島	ツバメ	初見	3月5日	3月19日	3月18日	-14	2月20日	4月14日
宮古島	ホタル (ミヤコマドボタル)	初見	3月17日	3月31日	3月31日	-14	3月4日	4月24日
宮古島	ウグイス	初鳴	3月23日	2月22日	2月13日	+29	12月25日	3月21日
石垣島	ツバメ	初見	3月29日	3月11日	2月21日	+18	2月9日	4月24日
石垣島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月1日	3月31日	3月31日	+1	2月25日	4月23日
宮古島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月8日	4月3日	3月30日	+5	3月3日	4月27日
那覇	ホタル (クロイワボタル)	初見	4月21日	5月4日	4月24日	-13	4月9日	6月13日
宮古島	ニイニイゼミ (ミヤコニイニイゼミ)	初鳴	5月1日	4月14日	4月22日	+17	3月25日	4月29日
那覇	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	5月2日	4月27日	4月29日	+5	4月15日	5月27日
那覇	シオカラトンボ (オオシオカラトンボ)	初見	5月2日	5月17日	5月26日	-15	4月16日	8月13日
宮古島	クマゼミ	初鳴	6月1日	5月26日	6月3日	+6	4月25日	6月19日
那覇	アブラゼミ (リュウキュウアブラゼミ)	初鳴	6月1日	6月8日	6月3日	-7	5月23日	6月28日
那覇	ニイニイゼミ (クロイワニイニイゼミ)	初鳴	6月1日	6月3日	5月12日	-2	5月12日	6月25日
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月5日	6月7日	6月11日	-2	5月1日	6月26日
那覇	クマゼミ	初鳴	6月12日	6月22日	6月30日	-10	6月7日	7月13日
南大東島	モズ	初鳴	8月20日	8月31日	8月28日	-11	8月5日	10月25日
宮古島	サシバナナカ	初見	10月8日	10月8日	10月21日	0	10月4日	10月12日
石垣島	サシバナナカ	初見	10月11日	10月11日	10月8日	0	9月16日	10月17日

平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示す。
 年をまたいで観測した種目については、前年の観測も含んでいる。
 観測は行なっているが、今年度は現象が観測されなかった種目は掲載していない。